

●モンゴル

2017年1～8月において、いくつかのマクロ経済指標は改善を見せている。実質GDP成長率は上昇し、失業率は低下、貿易収支及び国家財政収支は改善している。

マクロ経済指標

2017年第2四半期の実質GDP成長率は前年同期比6.1%で、前期の同4.2%を上回った。2017年前半期の成長率は前年同期比5.3%となった。この成長はサービス、農業、生産物からの純税収の各部門の成長によるものである。一方で、鉱工業・建設業の成長率は前年同期比で2.5%のマイナスとなった。これは銅精鉱、錫精鉱、原油などの主要鉱産物の生産減によるものである。

しかし、鉱工業生産額は石炭と製造業の生産拡大に支えられて、第2四半期には前年同期比20.8%増、1～8月は同18.0%増となった。季節調整済みの鉱業の生産額は7月に前年同期比9.6%増、8月に同8.8%増となっている。また製造業の生産額は7月に前年同期比3.7%増、8月に同6.8%増となっている。1～8月の石炭の生産量は3170万トンで、前年同期の1800万トンから増加した。食肉生産を中心とする食品生産部門は製造業の成長の主な担い手であった。

製造業における労働需要の増加で、2017年8月末の登録失業者数は2万5270人で前年同期の2万9932人から減少した。登録失業者の53.7%は女性であった。

消費者物価(CPI)上昇率は2017年第2四半期に対前年同期比3.5%、8月に同

5.0%で一桁台であったが、第1四半期の同2.2%からは上昇している。消費者物価は通信を除く全ての部門で上昇している。

2017年第2四半期において通貨トゥグリグの対米ドル平均為替レートは1ドル=2401トゥグリグでやや増価している。しかし、8月には同2444トゥグリグと減価を始め、これは前年同期比11.6%の減価となっている。

2017年第2四半期の国家財政収支の赤字は4860億トゥグリグとなり、第1四半期の2550億トゥグリグから増加した。しかし、7月には1513億トゥグリグ、8月には118億トゥグリグの黒字となった。これは財政収入の増加と財政支出の減少によるもので、財政収入は前年同期を24.5%上回り、財政支出は前年同期を6.1%上回った。財政収入の上昇は所得税、付加価値税、外国貿易税、社会保障負担の伸びによるもの

で、財政支出の低下は純貸し出しの減少によるものであった。

2017年8月末の貨幣供給量(M2)は14兆5000億トゥグルグ(59.4億ドル)であった。これは前年同期を27.7%上回っているが、米ドル建てではわずかに6%の伸びに過ぎない。一方、2017年8月末の融資残高は13兆3000億トゥグルグで、前年同期を6.6%上回っている。しかし、米ドル建てでは前年同期を4.5%下回っている。2017年7～8月の不良債権比率は8.8%であった。モンゴル銀行は9月15日の金融政策委員会で政策金利を12%に据え置いた。政策金利は、前回6月16日の金融政策委員会

で14%から2ポイント引き下げられている。

外国貿易

2017年1～8月においてモンゴルの貿易総額は69億ドルであった。輸出は41億ドルで前年同期比47.1%増、輸入は28億ドルで同26.7%増であった。この結果、貿易収支は13億ドルの黒字となった。輸出の増加は主に石炭、鉄鉱、鉛鉱の数量、価格両面の上昇によるものである。石炭の輸出は1～8月において、数量で2350万トン、金額で16億ドルであった。

中国はモンゴルの最大の輸出先であり、1～8月において輸出の87.6%を占めた。中

国は輸入先としても最大で、同時期に輸入の31.7%を占め、ロシアが29.2%でこれに次いでいる。

モンゴルにとって初めての経済連携協定(EPA)となる日本とのEPAが発効して約1年となる。1～8月において日本からの輸入は、前年同期比29.7%増加し2億5800万ドルとなった。しかし日本への輸出は760万ドルで同時期に7.6%しか増大していない。これは、モンゴルがEPAの利益を享受するためにさらに輸出能力を拡大する必要があることを示している。

ERINA 調査研究部主任研究員
エンクバヤル・シャクダル

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年*	2017年 1Q	2017年 2Q	2017年 6月	2017年 7月	2017年 8月	2017年 1-8月
実質 GDP 成長率 (対前年同期比:%)	6.4	17.5	12.3	11.6	7.9	2.4	1.0	4.2	6.1	-	-	-	-
鉱工業生産額 (対前年同期比:%)	10.0	9.7	7.2	16.1	10.7	8.8	12.3	24.1	20.6	27.5	5.6	4.5	18.0
消費者物価上昇率 (対前年同期比:%)	10.1	9.2	14.3	10.5	12.8	1.9	1.1	2.2	3.5	3.3	3.4	5.0	3.2
登録失業者(千人)	38.3	57.2	35.8	42.8	37.0	32.8	34.4	34.4	29.1	29.1	27.1	25.3	25.3
対ドル為替レート (トゥグルグ)	1,356	1,266	1,359	1,526	1,818	1,971	2,146	2,475	2,401	2,367.9	2,409.4	2,443.5	2,435
貨幣供給量(M2)の変化 (対前年同期比:%)	63	37	19	24	13	▲ 5.5	20.2	20.4	20.5	20.5	23.8	27.6	27.6
融資残高の変化 (対前年同期比:%)	23	73	24	54	16	▲ 6.5	6.1	7.1	7.3	7.3	7.7	6.6	6.6
不良債権比率(%)	11.5	5.8	4.2	5.0	5.0	7.4	8.5	8.2	8.8	8.8	8.8	8.8	8.8
貿易収支 (百万 USドル)	▲ 292	▲ 1,781	▲ 2,354	▲ 2,089	538	872	1,559	524	652	165	8	164	1,348
輸出 (百万 USドル)	2,909	4,818	4,385	4,269	5,775	4,669	4,917	1,300	1,806	598	415	582	4,102
輸入 (百万 USドル)	3,200	6,598	6,738	6,358	5,237	3,798	3,358	776	1,154	433	406	418	2,754
国家財政収支 (十億トゥグルグ)	42	▲ 770	▲ 1,131	▲ 297	▲ 868	▲ 1,163	▲ 3,668	▲ 255	▲ 486	▲ 328	151.3	11.8	▲ 578
国内貨物輸送 (対前年同期比:%)	34.5	34.7	1.7	▲ 1.3	20.1	▲ 16.1	12.5	18.6	23.0	n/a	-	-	-
国内鉄道貨物輸送 (対前年同期比:%)	31	11	6.3	▲ 0.5	2.8	▲ 8.0	8.3	▲ 0.7	10.6	▲ 1.2	9.6	26.9	9.2
成畜死亡数 (対前年同期比:%)	495.5	▲ 93.7	▲ 34.1	84.8	▲ 63.0	56.0	2.3	▲ 67.6	-	-	-	-	-

*速報値

(注) 消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。
(出所) モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか